

総合政策学科	教授	若尾 岳志	大学院の授業担当 有
教育活動			
教育実践上の主な業績		年月日	概要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)			
1	講義科目(100人以上の大教室における)に関して	2009年～現在	講義を理解しやすくするために、パワーポイントを作成(1回の講義あたり10～15枚程度進む)し、「講義支援システム」等で事後的にアップしている。
2	講義科目(100人未満の小教室における)に関して	2011年～現在	授業の進行はかなり遅くなるが、学生に発言する機会をなるべく多く与えるようにしている(1回の講義あたり、5～20人程度)。ゼミと講義の中間的な形態を取っている。
3	演習科目に関して	2009年～現在	学生自身が自主的に学び、発言できるような環境づくりを心がけ、4～6人程度のグループで、報告や検討を行わせている。また、ゼミ論を作成することを意識させ、指導するようにしている。
4	「社会科学情報検索法」に関して	2009年～2011年	受講者全員に担当事件を割り振り(約90事件)、新聞を通してその事件を知り、判決文を検索し、入手し、判例評釈を検索し、入手させ、検索技術を習得させた。また、その事件に関してレポートを書かせ、論述の作法から引用方法まで習得させた。
2 作成した教科書、教材、参考書			
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等			
4 その他教育活動上特記すべき事項			
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)			
年月日		活動内容	
1999年～現在		日本刑法学会 会員	
2011年～現在		八潮市外部評価委員会 委員	
その他			
科学研究費助成事業: 基盤研究(C)・課題番号21500253(2009年度～2013年度)			